



小中一貫教育校新野小学校・阿南第二中学校

学校だより

自ら学び未来を創る ～自立・探究・共生～



地域と未来をつなぐゼミ -1月30日（木）-

中学校では、旭松食品の方々を招いて、キャリア教育の一環として「地域と未来をつなぐゼミ」を1, 2年生合同で実施しました。はじめに企業説明をしていただき、商品開発の流れなどを教えていただきました。マーケティングや化学的な実験など、一つの商品を世に出すために、とてつもなく情熱とエネルギーが注がれていることを生徒たちは知りました。

次に、会社で扱っている高野豆腐を使った「高野豆腐カツサンド」をみんなで作りました。材料など全て用意していただき、至れり尽くせりの調理実習でしたが、全員できばきと作っていました。完成したバーガーは高野豆腐とは思えないほどボリュームがあって、とてもおいしくいただきました。



美術の鑑賞授業 -1月30日（木）-

中学校で、4時間目に全校生徒を対象とした美術の特別授業を行いました。飯田美術博物館から学芸員の皆様をお招きして、明治時代に活躍した日本画家・菱田春草の作品の鑑賞会を行いました。生徒からは、「3つの絵を比べてみて、自分は落葉の絵が良いと思う。友達の見方で絵の見方がよくなった気がする。」「メインに鑑賞したのは落葉だったけど、色づかいや作者の状況、奥行きなどについて見ることができた。」「3つの中で菊慈童の絵が好きで、鑑賞を通して絵を見るのが好きになった。」といった感想がでました。

郷土の先人の作品について、専門家から学ぶ貴重な機会となりました。



ぼうずめくり集会 -1月31日(金)-

1月31日(金)に、代表委員会(委員長:漣汰君)で本校伝統の『ぼうずめくり集会』が行われました。ジャンボな百人一首の絵札は、本校の卒業生で、現在阿南町の観光大使をされている、女優の栗生みなさんが6年のときに作成した絵札です。

全校の子どもたちが楽しく参加し、先輩が作ってくれた百人一首の札で楽しみました。これからも新野小学校の楽しい伝統が続いていくとよいですね。



児童会立会演説、選挙 -2月6日(木)-

小学校では、2月6日(木)に次年度児童会に向けて、候補者による立会演説会と会長選挙が行われました。立会演説会では漣汰さん、凜さんの2人がそれぞれ「協力し合って楽しく生活できる学校にしたい」「きちんとすべきところができる人が増えるような学校にしたい」などと抱負を語ってくれました。投票の結果、来年度児童会長が漣汰さん、副会長が凜さんに決まりました。

一週間後の2月13日(木)に、本年度のまとめと来年度に向けた児童総会が開かれました。来年度会長は体調不良で参加できませんでしたが、司会を6年生、会長挨拶の代理を5年生の副会長が務めました。

来年度に向けて、全校の子どもたちが楽しく参加し、先輩としてリードしていける新野小学校になることを願っています。



学習発表会 -2月10日(月)-

今年最後の参観日は、恒例の学習発表会でした。今年1,2年生は生活科の学習で興味を持ったことについて自分達で調べたことをクイズ形式にして発表しました。また、練習してきたなわとびの色々な飛び方を披露しました。3~6年生は縦割り絵



合で学んだことをスライドショーにまとめて発表しました。「新野の絶滅危惧種の植物について」「行人様のいわれについて」「雪祭りについて」と、新野地区の自然や伝統文化、歴史を題材に1年間学んできました。講師を務めていただいた花の木なかよし会をはじめとする地域の皆さんも子どもたちの発表を温かく見守ってくださっていました。また、3～6年生は器楽演奏や和太鼓の演奏なども行いました。発表会が終わった後は、花の木なかよし会の皆さんと記念撮影。保護者や地域の皆さんに喜んでもらえると同時に、子どもたちの成長を感じさせる発表会となりました。



牛舎の見学 -2月14日(金)-

中学1年生は、総合的な学習の時間に和合アイスの原料である牛乳を生産している、和合地区の熊谷さんの牛舎を見学しました。熊谷さんが乳牛の一生についてや、酪農をする上で大変なことなどについて話してくださいました。生徒たちは事前に酪農や乳牛について調べ、学んできたので、牛のかかる病気など牛に関することや酪農についての疑問などを質問していました。Aさんは、先日行われたキャリア学習で学んだこと踏まえて、オリジナルシェイクを開発するためにはどのようにしたらいいかを質問していました。Bさんは、今までのクマポンズさんとの関わりの中で、クマポンズのアイスを広めるためにオリジナルパッケージを作り、携わりたいと伝えることができました。熊谷さんは快く教えてくださり、今後の展望が見えたのではないのでしょうか。



3月の計画

青字：小学校 赤字：中学校 黒字：共通

3月5日(水)	公立後期志願変更 × 切(正午) みどりの少年団解団式
7日(金)	6年生を送る会 生徒総会
10日(月)	学期末5時間日課(～14日)
11日(火)	公立後期選抜
12日(水)	公立後期選抜(2日目がある学校のみ)
13日(木)	3年生を送る会
14日(金)	3学期終業式
15日(土)	小中合同卒業証書授与式
16日(日)	年度末休業(～31日) 年度初め休業(4月1日～3日)
17日(月)	公立後期追検査
19日(水)	P T A送別会
21日(金)	公立後期合格発表
24日(月)	P T A会計監査・引継会
27日(木)	新年度準備登校

今年度の非違行為防止研修を振り返って

新野小学校・阿南第二中学校では、今年も全職員で非違行為防止のための研修に取り組みました。以下、研修内容と職員の感想、非違行為防止委員(第三者:P T A会長)によるコメントを報告させていただきます。

- 4月: 様々な非違行為について具体的な事案について処分事例を元に学ぶ。
- 5月: 個人の危機管理セルフチェックシートを作成。非違行為防止マニュアルの確認。
- 6月: わいせつ事案、ストーカー事案について事例を元に学びグループ討議。
- 7月: 暴言や体罰に走らないためのアンガーマネジメントの観点から自己を振り返る。
- 8月: 阿南署の方を講師に招き、交通事故防止や飲酒運転根絶について学ぶ。
- 9月: 一般服務規程や公金取り扱い等について内容の確認とチェックシートの記入。
- 10月: 性被害や体罰被害を受けた子どもの心について学び、正しい指導のあり方を確認。
- 11月: 下伊那管内で発生した酒気帯び運転事例から、起こさないための方策を話し合う。
- 12月: 上記の事柄について、職場内で取り組める飲酒時のルール作りを行う。
 - 1月: 県教委や県総務部から発出された綱紀肅正等、資料の読み合わせ。
 - 2月: 「非違行為の根絶に向けて」資料から処分事案の詳細な経緯等について学ぶ。
 - 3月: 1年間の研修の振り返りを予定。

【職員の感想】

- 一人の人間として、さらには教育公務員として絶対してはいけない行為であり、学期ごとに振り返りを行うことはとても大事だと思った。
- 個人情報の漏洩や不適切な会計処理など、体罰や飲酒運転、ハラスメント以外にも注意すべき内容がたくさんあることを学べて、改めて心を引き締めたいと思った。
- 教育公務員として責任を持った行動を心がけたい。指導の際は1対1にならないように注意し、外から教室が見える環境にしたり、複数の教員で行ったりするよう心がけたい。
- 下伊那管内で起きてしまった事例により、先生方全員の信頼が揺らぐようになってしまうと切ない。自分の将来はもちろん、家族や同僚たちにどれほど悲しい思いをさせるかということなどを常に考え行動したい。

【非違行為防止委員(第三者:P T A会長)のコメント】

交通安全はもとより、わいせつ行為、ハラスメント、体罰の防止等学校で起きてはいけない事柄への意識を高める研修を、繰り返し様々なやり方で行っており、非違行為防止に対する取り組みがしっかりできていると感じる。年間を通して、学校での生活や身の回りの安全やケアを考えての活動はとても大事であり、続けていく必要があると感じた。